

# 令和4年度事業計画

## 公益社団法人日の出町シルバー人材センター

昭和57年10月に日の出町高齢者事業団として設立され、今年度節目の40年を迎えます。設立以来、「公益社団法人日の出町シルバー人材センター」は、就業並びに社会奉仕活動を通じ地域社会への貢献を果たしてきました。

全国的にみると、会員数は右肩上がりに推移し平成14年度末に79万人を超え、全国シルバー人材センター事業協会では、「第2次会員100万人達成計画」を策定し、令和6年度末までに実現する目標とされました。

人口減少、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少は、この目標を達成すべくシルバー人材センターにとって一見追い風の要因と思われましたが、企業による定年延長による新規入会者の伸び悩み、さらには、新型コロナウイルスの感染拡大で高齢者が就業をあきらめたケースによる退会者の増を要因に令和2年度末の会員数は19年ぶりに70万人を割り込み69万8千人となりました。人手不足の地域では、地域の企業や自治体、家庭からの仕事の依頼に対し、会員不足のため仕事を請け負うことができないといった例もみられています。

当センターにおける会員数も平成21年度をピークに減少傾向が続いており、会員の高齢化とともに大きな課題となっています。

新型コロナウイルス感染拡大は、会員数の減少の要因となるほか、多くの行事を中止または延期、さらには受託件数を減少させるなど、センターにとって大きな痛手となっておりますが、施設等の消毒作業に代表される「ウィズ・コロナ時代」に即した事業、竹ぼうきほか会員の手づくり品の販売といった独自事業の展開とともに、引き続き就業の開拓に努め、人生100年時代の「誰もが生涯現役で活躍できる社会」を目指し、「自主・自立、共働・共助」の事業理念のもと、全会員が一体となり地域社会のニーズに応えるセンター実現のため、以下の基本方針を掲げ積極的に取り組んでまいります。

### —基本方針—

- 1 シルバー人材センターに適した就業機会の確保と提供
- 2 研修を通じた会員の資質向上
- 3 社会奉仕活動等を通じた生きがいの充実及び社会参加の推進
- 4 センター事業を推進していくための事業運営体制強化
- 5 会員の安全就業の徹底と安全対策の推進
- 6 会員の確保

## I 事業計画

### 1 就業機会の確保と提供

官公庁、各種事業所、一般家庭等に協力を得るとともに、センター事業の理解を求め、積極的に就業機会の開拓に努める。また、就業提供者（ユーザー）の理解と会員の協力を得てローテーション就業の推進を図る。

#### 目標値

年間就業延日人員	25,000人
就業実人員	237人
年間就業率	81%
新規事業開拓	1件

### 2 会員の資質向上

センターや各種団体が主催する研修会及び講習会に参加し、知識及び技能の習得を目指す。また、新規入会者に対し、センターの基礎知識を学ぶ「新規会員向け研修」を実施する。

#### 研修計画

研修内容	実施回数	対象
知識習得研修	随時	全会員
技能習得研修	随時	全会員
安全就業等の研修会	3回	全会員、安全管理委員
新規会員向け研修	12回	新規入会者

#### 目標値

財団実施の技能習得への受講	2名
新規会員向け研修参加率	100%

### 3 社会奉仕活動等の充実

ボランティア活動を通して、地域社会に貢献するとともに、会員の生きがいの充実やセンターの認知度と評価を高めていく。

#### 実施計画

実施項目	実施時期
町民グラウンド草取り	10月
都道沿い清掃	3月

#### 目標値

町民グラウンド草取り参加者	30名以上
都道沿い清掃参加者	30名以上

### 4 事業運営の体制強化

理事会を中心とした事業運営の体制強化を図る

#### 会議の開催

会議名称	開催
総会	年1回(6月)
理事会	年11回(定例会)
三役会議	年11回
三役委員長会議	年6回
総務委員会	年12回
広報委員会	年12回
事業委員会	年12回
安全管理委員会	年12回

#### 事務局体制の強化

- ・人事評価制度を活用した職員の資質向上
- ・事務の効率化と経費削減の徹底
- ・各種研修の受講による能力開発

## 5 安全就業対策

安全管理委員会を中心に、研修と啓発による安全意識の向上を図り、事故防止に努め事故ゼロを目指す。

### 実施計画

実施項目	実施時期
安全就業強化月間を設定し、安全対策の推進に努める	7月
安全意識向上のための資料作成及び配布	7月
特定検診の受診案内	7月
会員の交通事故防止のための交通安全講習会実施	2月
刈払機取扱講習会の実施	3月

### 目標値

刈払機による飛び石事故	0件
会員の自転車事故	0件
就業中の転倒事故	0件

## 6 会員確保

センターを安定的に運営していくには会員確保は不可欠であり、町内行事への参加や自主事業を通じ、センター事業の普及啓発活動と会員拡大に努めるとともに、既存の会員に満足いただくサービスを実施し、退会抑制を図る。

### 実施計画

実施項目	実施内容	実施時期
産業まつりへの参加	会員手づくり品の販売を通じ、センターの魅力を発信する	11月
広報用パンフレットの制作、配布	会員の諸活動を紹介するパンフレットを作成、町内施設等で配布する	3月
会報「シルバーニュースひので」の発行	会報を発行し、会員へ対しセンター事業の周知を図る	7月 1月
SMSを活用した情報発信	会員に対し就業案内、各種情報を配信	随時

ホームページを活用した 情報発信	豊富な情報をよりスピーディーに、セン ターの魅力を発信していく	随時
会員からの就業相談	会員からの就業に関する相談窓口を開 設する	年4回
会員状況調査	会員を対象とした事業推進に必要な調 査を行う	10月
入会説明会	入会希望者に対し説明会を実施する	随時

目標値

新規入会者	20名
退会者	15名